

グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン全国大会に 参加しました！

2年生の総合的な学習の時間に取り組んでいる「高校生にもできる小さな自然再生」の成果を、グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン（GIJ）全国大会2020 (<https://gijapan.org/>)にてオンライン発表しました。

グリーンインフラとは、自然がもつ多様な機能や仕組みを利用した生活基盤や土地利用計画のことを指します。GIJ全国大会は、グリーンインフラに関わる全国の大学や自治体、企業、NPOの方々の研究や取り組みの成果を共有し、グリーンインフラのさらなる発展を促す機会として開催されました。



初のオンライン学術集会への参加



オンラインでとても緊張しました

<発表した生徒の感想>

全国の研究者や企業家の方々に向けて話をするのがこれまでなく、また、オンライン会議で発言することが初めてで非常に肩に力が入りましたが、何度も発表練習をした成果を発揮することができました。自分としては合格点だと思っています。

高校生の自分たちの活動には制限や限界があるけれど、今回の全国大会では都市開発や地域レベルの活動に関する発表が多く非常に勉強になりました。自分たちも土岐川とその支流だけでなく、広い範囲にも目を向けて環境のことを考えたいと思いました。

本活動は、多治見ロータリークラブ、河川基金の支援を受けて実施しています。ご支援ありがとうございます。

